

問1 九州地方の農業において、鹿児島県や宮崎県を含む南九州で特に生産が盛んであり、統計上も九州地方全体の農業産出額の約4分の1を占める主要な部門はどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|------|---------|
| 1. 畜産 | 2. 果実 | 3. 米 | 4. 工芸作物 |
|-------|-------|------|---------|

問2 九州地方の自然環境とそれを利用した産業について述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。 (2018年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 阿蘇山やくじゅう連山などの活火山が多い地理的条件を活かし、大分県などを中心に地熱エネルギーを利用した発電が盛んに行われている。 | 2. 九州南部に広がるシラス台地は、火山灰が降り積もってきた水持ちの良い地質であるため、古くから大規模な稲作地帯となっている。 | 3. 明治時代に官営の八幡製鉄所が福岡市に建設されたことで、周辺の火山から産出される鉄鉱石を利用した重化学工業が発展した。 | 4. かつて石炭産業で栄えた筑豊地域では、エネルギー革命による需要の変化に伴い、火山の地熱を熱源とした繊維工業や食料品工業への転換が進んだ。 |
|--|---|---|--|

問3 沖縄県のある水産物の収穫量の割合について、うるま市が31%、南城市が25%と、この2つの市で県全体の過半数を占めているものがあります。サンゴ礁に囲まれた穏やかな浅瀬を利用して養殖される、この特産品の名前を答えなさい。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|---------|-------|----------|
| 1. モズク | 2. 海ぶどう | 3. 昆布 | 4. クルマエビ |
|--------|---------|-------|----------|

問4 九州地方南部で、稲作ではなく、さつまいもや茶の栽培、豚や肉牛の飼育などの畜産業が盛んになった理由として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|------------------------------------|--|---|
| 1. 火山噴出物からなる台地が広がり、水はけがよすぎて水田に水を溜めにくいため。 | 2. 標高が非常に高いため年間を通じて気温が低く、米が育たないため。 | 3. 一帯が低湿地となっており、水はけが悪くて作物の根腐れが起きやすいため。 | 4. 年間を通して降水量が極めて少なく、農業用水を確保することができないため。 |
|--|------------------------------------|--|---|

問5 福岡県の工業構成の変化とその背景について説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. かつて盛んだった金属工業は完全に衰退し、現在は食料品工業と化学工業が県内の出荷額の大部分を占めている。 | 2. 海外からの輸入に頼る石油化学工業が急速に発展したため、金属工業や機械工業の出荷額は全国平均を下回るようになった。 | 3. 古くから盛んな鉄鋼などの金属工業を土台として、その材料を利用する自動車などの輸送用機械の生産が近年拡大した。 | 4. 内陸部でのIC（集積回路）生産が中心となり、臨海部に位置する北九州工業地域の金属工業の割合は極めて低くなっている。 |
|--|---|---|--|

問6 日本の諸地域に関する統計において、人口が約1400万人を超え、農業生産額が約1.9兆円に達し、年間商品販売額も中国・四国地方を上回る規模を持つ地方はどこですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|------------|---------|
| 1. 近畿地方 | 2. 九州地方 | 3. 中国・四国地方 | 4. 東北地方 |
|---------|---------|------------|---------|

問7 沖縄県は九州の南方に位置し、日本の他の地方と比較して緯度が低いという特徴があります。このような地理的条件によってもたらされる「年間を通じて温暖な気候」や「美しいサンゴ礁」といった自然環境を最大限に活用し、県の経済において最も高い割合を占めている産業はどれですか。 (2026年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------|--------------------------|---------------------------|-------------------------|
| 1. 農業や漁業を主体とする第一次産業 | 2. 重化学工業や加工貿易を主体とする第二次産業 | 3. 先端技術の開発や情報通信に特化した第四次産業 | 4. 観光業やサービス業を主体とする第三次産業 |
|---------------------|--------------------------|---------------------------|-------------------------|

問8 鹿児島県において、豚の飼育頭数が全国第一位となるなど、畜産業が地域を代表する産業へと発展した背景として、土地の性質に触れた説明として最も適切なものはどれか。 (2019年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 海岸沿いに広がる砂丘地帯を大規模に開発し、塩害に強い特性を持つ家畜を専門的に育てるための施設が集中した。 | 2. 水はけの悪い低湿地が広がっているため、土地改良を繰り返すことで牧草の生育を促し、乳牛を育てる酪農を中心とした産業構造へと変化した。 | 3. 火山灰層が厚く堆積したシラス台地は、水はけが良すぎて稲作に向きであったため、乾燥に強いサツマイモの栽培や、広い土地を必要とする家畜の飼育が選ばれた。 | 4. 険しい山地が多く平地が限られているため、山の斜面を切り開いた段々畑を作り、そこで得られた飼料を用いて小規模な畜産業が行われるようになった。 |
|---|--|---|--|

問9 日本国内にあるアメリカ軍の専用施設の面積のうち、約70パーセントが集中して置かれている都道府県はどこですか。 (2023年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|---------|---------|--------|
| 1. 沖縄県 | 2. 神奈川県 | 3. 鹿児島県 | 4. 長崎県 |
|--------|---------|---------|--------|

問10 熊本県水俣市を中心に発生した水俣病について、その被害が拡大した原因や仕組みに関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 石油コンビナートの煙突から排出された硫酸化物が大気を汚染し、周辺住民に激しいせきやぜんそくの症状をもたらした。 | 2. 鉱山から川へ流れ出したカドミウムが農作物を汚染し、それを長期間食べた住民の骨がもろくなる被害をもたらした。 | 3. 化学工場の排水に含まれたメチル水銀が魚介類の体内で濃縮され、それを摂取した住民に深刻な神経被害をもたらした。 | 4. 工場から排出された窒素酸化物が光化学スモッグを引き起こし、都市部の住民に目の痛みや頭痛をもたらした。 |
|--|--|---|---|

問11 福岡県と佐賀県にまたがる筑紫平野では、かつて農業用水の確保や排水を目的として、網の目のように巡らされた人工の水路が活用されていた。この水路の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|--------|---------|---------|
| 1. 輪中 | 2. 扇状地 | 3. クリーク | 4. カルデラ |
|-------|--------|---------|---------|

問12 ある都市の気候統計において、最暖月の平均気温が約30度、最寒月の平均気温が約5度で、1年間の降水量が2000mmを超えているというデータがあります。特に6月から7月にかけて月間降水量が400mmを上回る顕著なピークが見られるこの都市として、最も適当なものを選びなさい。 (2017年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 彦根市 | 2. 札幌市 | 3. 金沢市 | 4. 鹿児島市 |
|--------|--------|--------|---------|

問13 宮崎県の産業構造や農業の特徴について述べた文として、統計的な背景から判断して最も適切なものはどれですか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 急峻な傾斜地を利用した段々畑において、みかんやいよかんなどの果樹栽培が盛んで、農業産出額の大部分を占めている。 | 2. 亜熱帯の気候条件を活かし、サトウキビやマンゴーなどの商品作物の栽培と、冬の温かさを利用した観光業に特化している。 | 3. 温暖な気候や広大な土地を背景に、農業産出額の半分以上を畜産業が占めており、製造業よりも第1次産業の比重が相対的に高い。 | 4. 瀬戸内工業地域の一角を担っており、化学工業や機械工業などの製造品出荷額が、農業産出額を大幅に上回っている。 |
|--|---|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 畜産	鹿児島県や宮崎県を中心とした南九州は、シラス台地と呼ばれる火山噴出物による台地が広がっており、水持ちが悪く稲作に不向きな土地が多く存在しました。そのため、古くから畑作とともに肉用牛、豚、鶏などの飼育を行う農業が発展し、現在では日本有数の生産地となっています。
問2	答え 1 阿蘇山やくじゅう連山などの活火山が多い地 理的条件を活かし、大分県などを中心に地熱 エネルギーを利用した発電が盛んに行われて いる。	九州地方は阿蘇山や桜島などの活火山が多く、火山活動による熱エネルギーが豊富なため、大分県の八丁原発所に代表される地熱発電が盛んです。選択肢にあるシラス台地は水持ちが悪いため稲作には適さず、サツマイモなどの畑作や畜産が行われています。また、官営八幡製鉄所が建設されたのは福岡市ではなく現在の北九州市であり、筑豊炭田の石炭を利用していました。筑豊地域におけるエネルギー革命後の産業転換は、主に自動車産業の誘致などであり、地熱を利用した工業転換という記述は誤りです。
問3	答え 1 モズク	うるま市や南城市の沿岸部では、海藻の一種であるモズクの養殖が非常に盛んです。沖縄県は全国のモズク生産量の約9割を占める日本一の産地であり、地域調査においても重要な指標となります。なお、選択肢にある昆布は主に北海道などの寒冷な海域で育つものであり、沖縄県内では生産されていませんが、食文化としては深く根付いているという背景があります。
問4	答え 1 火山噴出物からなる台地が広がり、水はけが よすぎて水田に水を溜めにくい。	九州地方南部には火山噴出物からなるシラス台地が広がっており、水はけが良すぎるため水田に水を溜めて行う稲作には適していません。そのため、水はけの良さを活かした畑作（さつまいもや茶）や畜産業が盛んになりました。
問5	答え 3 古くから盛んな鉄鋼などの金属工業を土台と して、その材料を利用する自動車などの輸送 用機械の生産が近年拡大した。	福岡県の工業は、歴史的に北九州工業地域の鉄鋼業（金属工業）が牽引してきましたが、近年は自動車産業を中心とした輸送用機械（機械工業）の出荷額が急増しています。鉄鋼業という基礎素材産業が近隣に存在することは、重い鋼材を多用する自動車製造業にとっても有利な条件であり、産業間のつながりを持って発展しています。選択肢にあるような化学工業や食料品工業が主役を奪ったという事実はなく、依然として金属と機械が主要な構成要素です。
問6	答え 2 九州地方	提示された統計数値において、人口が約1431万人、農業生産額が約1.9兆円という規模を持つのは九州地方です。九州地方はシラス台地での畑作や平野部での稲作など、広大な土地と温暖な気候を活かした農業が非常に盛んであり、農業生産額は中国・四国地方の約0.9兆円と比較して約2倍の規模を誇ります。また、人口規模が大きいため、商業活動の指標となる年間商品販売額も中国・四国地方より大きくなる傾向があります。
問7	答え 4 観光業やサービス業を主体とする第三次産業	沖縄県は低緯度に位置するため、冬でも気温が下がりにくく、一年を通して温暖な気候に恵まれています。この気候やサンゴ礁が広がる海などの豊かな自然資源は、観光客を引きつける大きな魅力となっています。その結果、宿泊業や飲食業、小売業などのサービス業を含む第三次産業が、県内の就業者数や生産額において極めて高い比率を占める産業構造となっています。
問8	答え 3 火山灰層が厚く堆積したシラス台地は、水は けが良すぎて稲作に不向きであったため、乾 燥に強いサツマイモの栽培や、広い土地を必 要とする家畜の飼育が選ばれた。	鹿児島県の大部分を占めるシラス台地は、多孔質の火山灰から成るため、水分が地下に浸透しやすく、水田に必要な水を蓄えることが困難でした。この自然環境に適応するため、伝統的にサツマイモ（飼料用を含む）の栽培が行われ、それを餌とする豚などの畜産業が大規模に展開されるようになりました。現在、鹿児島県は豚、肉用牛とともに全国有数の生産地となっています。
問9	答え 1 沖縄県	日本の国土面積に占める割合は約0.6%にすぎないにもかかわらず、在日米軍専用施設の多くがこの県に集中しています。これは第二次世界大戦後のアメリカによる統治や、地理的な重要性が背景にあります。現在も騒音問題や事故、基地負担の軽減が重要な政治課題となっています。
問10	答え 3 化学工場の排水に含まれたメチル水銀が魚介 類の体内で濃縮され、それを摂取した住民に 深刻な神経被害をもたらした。	水俣病は、化学工場（チッソ）から八代海（不知火海）へ排出されたメチル水銀（有機水銀）が原因です。この物質が食物連鎖を通じて魚介類の体内に蓄積し、その魚介類を日常的に食べた人間の中樞神経に障害を与えました。カドミウムが原因なのはイタイイタイ病、硫酸酸化物が原因なのは四日市ぜんそくの説明です。
問11	答え 3 クレーク	筑紫平野は標高が低く、干拓によって土地を広げてきた歴史があるため、水の管理が極めて重要でした。そのため「クレーク」と呼ばれる水路を張り巡らせることで、稲作に必要な水の貯蔵や、大雨の際の排水を行ってきました。現在は土地改良事業により整理が進んでいます。
問12	答え 4 鹿児島市	鹿児島市は低緯度に位置し、周辺を流れる暖流（黒潮）の影響を受けるため、滋賀県彦根市などのより北方に位置する都市と比べて冬の気温が下がりにくく、夏と冬の気温の差が小さくなる傾向があります。また、初夏の梅雨前線や秋の台風の影響を強く受ける地理的条件から、年間降水量は2000mmを超える温暖多雨な気候が特徴です。
問13	答え 3 温暖な気候や広大な土地を背景に、農業産出 額の半分以上を畜産業が占めており、製造業 よりも第1次産業の比重が相対的に高い。	宮崎県は九州南部に位置し、黒潮の影響を受けた温暖な気候に恵まれています。この気候を活かした促成栽培のほか、広大な土地での肉用牛や豚、鶏の飼育といった畜産業が極めて盛んです。宮崎県の農業産出額の構成を見ると、畜産が圧倒的な割合を占めている点が、工業化が進んだ岡山県や果樹農業に特化した愛媛県、亜熱帯農業が中心の沖縄県との決定的な違いです。